

大会名称: 平成25年度
第43回関東中学校バスケットボール大会

開催場所: ひたちなか市総合運動公園体育館 Dコート

試合区分: No. 124 男子 2回戦

期 日: 2013(H25)年8月6日(火)

主 審: 尾花 幸雄(茨城)

開始時間: 13:30

副 審: 仙波 紀彦(茨城)

終了時間:

実践学園 (東京)						○ 59	17 -1st- 16 11 -2nd- 9 19 -3rd- 14 12 -4th- 11 -OT1- -OT2- -OT3-	● 50	習志野台 (千葉)						
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	大久保 海斗	20	1	8	1	3	4	*	滝田 啓人	2	0	0	2	4
5	*	野山 翔	3	1	0	0	1	5	*	和田 凌	8	0	4	0	1
6		小松 伸吾	-	-	-	-	-	6	*	富澤 春輝	14	2	3	2	3
7	*	門田 脩人	12	1	2	5	1	7	*	相川 大和	9	0	4	1	5
8	*	黒谷 瑛太郎	8	0	3	2	2	8	*	辻田 朋久	12	2	3	0	2
9	*	深田 匠満	5	0	2	1	3	9		岡部 広樹	-	-	-	-	-
10		山口 裕毅	-	-	-	-	-	10		楚良 直哉	-	-	-	-	-
11		伊藤 彰哉	-	-	-	-	-	11		長谷部 航平	-	-	-	-	-
12		大村 源大	-	-	-	-	-	12		小山 耕汰	-	-	-	-	-
13		吉田 俊	-	-	-	-	-	13		赤地 喜早	-	-	-	-	-
14		阿保 柊二	-	-	-	-	-	14		市村 優貴	-	-	-	-	-
15		深澤 英吾	4	0	1	2	1	15		中嶋 諒	-	-	-	-	-
16		町井 丈太	3	0	1	1	0	16		小椋 優太	-	-	-	-	-
17		多田 竜之介	-	-	-	-	-	17		高橋 杏介	5	1	1	0	0
18		小玉 大智	4	0	2	0	0	18		吉田 直樹	-	-	-	-	-
							0								0
合計			59	3	19	12	11	合計			50	5	15	5	15

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

第1P 習志野台はハーフコートマンツーマンDef, 実践学園はオールコートマンツーマンDefで始まる。両チームともにドライブを中心とした1対1でDefの突破をしかけ、一進一退の攻防を見せる。お互いDefが小さくなったところでインサイドアウトからの3Pを狙い、習志野台#8辻田が3Pを決めると、実践学園も#7門田と#4大久保が3Pを決め返し、接戦のまま第1Pを終える。第2P 習志野台が#8辻田の3Pや#7相川との速攻などにより流れを掴みかけたところで実践学園がタイムアウトを取る。タイムアウト後、実践学園はマッチアップゾーンDefによるインターセプトからの速攻に成功し、習志野台がタイムアウト。習志野台はアウトサイドのパッシングからシュートを狙うが、逆に実践学園がインターセプトからの速攻により得点を重ね、習志野台は再びタイムアウト。Defを2-1-2ゾーンDefに切り替えDefからリズムを掴み、25対28の3点差で前半を折り返す。第3P 習志野台はDefをハーフコートマンツーマンDefに戻す。それに対し実践学園は#5野山の3Pや#4大久保のドライブから#8黒谷の合わせ、#7門田のリバウンドシュートなどバランスよく攻撃を展開する。一方、習志野台はパッシングを利用してゾーンDefを攻めるものの得点に結びつかず、11点開いたところでタイムアウト。習志野台はDefを2-1-2ゾーンに変える。再びリズムを掴んだ習志野台は#17高橋と#6富澤のジャンプシュート、#17高橋の3Pで一気に点差を詰める。しかし、実践学園もハイポストを起点としたパッシングOffや速攻で応戦し、9点差で第3Pを終える。第4P どちらも激しいDefを仕掛け、開始2分間ノーゴールであったが、習志野台#6富澤の3Pをきっかけに習志野台が徐々に得点を重ね3点差に詰め寄り、実践学園がタイムアウト。これを境に点の取り合いとなったが、実践学園が逃げ切り、3回戦へと駒を進めた。